

3 授業科目・教育方法・配当年次・単位

科目群	授 業 科 目 名	教育方法	配当年次	単位数	
				必修	選択
法・基	憲法A	講 義	1 年前期	2	
法・基	憲法B	講 義	1 年後期	2	
法・基	行政法A	講 義	1 年後期	2	
法・基	行政法B	講 義	2 年前期	2	
法・基	憲法問題演習A	演 習	2 年前期	2	
法・基	憲法問題演習B	演 習	2 年後期		2
法・基	行政法問題演習A	演 習	2 年後期	2	
法・基	行政法問題演習B	演 習	3 年前期		2
法・基	公法総合問題演習A	演 習	3 年前期	2	
法・基	公法総合問題演習B	演 習	3 年後期	2	
法・基	民法A	講 義	1 年前期	2	
法・基	民法B	講 義	1 年前期	3	
法・基	民法C	講 義	1 年後期	2	
法・基	民法D	講 義	1 年後期	2	
法・基	民法E	講 義	1 年後期	2	
法・基	商法A	講 義	1 年後期	2	
法・基	商法B	講 義	2 年前期	2	
法・基	民事訴訟法A	講 義	1 年前期	3	
法・基	民事訴訟法B	講 義	1 年後期	2	
法・基	民法問題演習A	演 習	2 年前期	2	
法・基	民法問題演習B	演 習	2 年後期		2
法・基	民法問題演習C	演 習	2 年後期		2
法・基	商法問題演習A	演 習	2 年後期	2	
法・基	商法問題演習B	演 習	3 年前期		2
法・基	民事訴訟法問題演習	演 習	2 年前期	2	
法・基	民事法総合問題演習A	演 習	3 年前期	2	
法・基	民事法総合問題演習B	演 習	3 年後期	2	
法・基	刑法A	講 義	1 年後期	2	
法・基	刑法B	講 義	1 年前期	3	
法・基	刑事訴訟法A	講 義	1 年前期	3	
法・基	刑事訴訟法B	講 義	1 年後期	2	
法・基	刑法問題演習A	演 習	2 年前期	2	
法・基	刑法問題演習B	演 習	2 年後期		2
法・基	刑事訴訟法問題演習	演 習	2 年後期	2	
法・基	刑事法総合問題演習A	演 習	3 年前期	2	
法・基	刑事法総合問題演習B	演 習	3 年後期	2	
実 務	法情報論	演 習	1 年前期	2	

*1

*1

*2

*2

*3

*3

実 務	法曹倫理	講 義	3 年前期	2		
実 務	民事訴訟実務の基礎 A	演 習	2 年後期	2		
実 務	民事訴訟実務の基礎 B	演 習	3 年後期	2		
実 務	刑事訴訟実務の基礎	演 習	2 年前期	2		
実 務	民事模擬裁判	実 習	3 年前期	2		*4
実 務	刑事模擬裁判	実 習	2 年後期	2		*4
実 務	リーガルクリニック A（法曹倫理入門を含む）	実 習	2 年集中	2		
実 務	リーガルクリニック B	実 習	2 年集中		2	
実 務	エクスターンシップ	実 習	2 年集中		2	
実 務	司法文書実務	演 習	3 年前期		2	
基・隣	法理学	講 義	1 年前期		2	
基・隣	司法政策論	講 義	1 年前期		2	
基・隣	法社会学	講 義	1 年後期		2	
基・隣	日本法制史	講 義	2 年前期		2	
基・隣	法制史	講 義	2 年集中		2	
基・隣	外国法	講 義	2 年後期		2	
基・隣	政治学	講 義	1 年前期		2	
基・隣	政治史	講 義	1 年後期		2	
展 開	民事執行・保全法	専・演	2 年後期		2	
展 開	倒産法	専・演	2 年後期		2	
展 開	倒産法問題演習	専・演	3 年前期		2	
展 開	知的財産法	専・演	2 年後期		2	
展 開	知的財産法問題演習	専・演	3 年前期		2	
展 開	租税法	専・演	3 年前期		2	
展 開	租税法問題演習	専・演	3 年後期		2	
展 開	労働法	専・演	2 年後期		2	
展 開	労働法問題演習	専・演	3 年前期		2	
展 開	国際法	専・演	3 年前期		2	
展 開	国際私法	専・演	3 年前期		2	
展 開	経済法	専・演	3 年前期		2	
展 開	環境法	専・演	3 年集中		2	
展 開	社会保障法	専・演	3 年前期		2	
展 開	刑事処遇論	専・演	3 年集中		2	
展 開	契約実務	専・演	3 年後期		2	
展 開	民事救済法特論	専・演	3 年集中		2	
展 開	インターネットと法	専・演	3 年前期		2	
展 開	商業登記法問題演習	専・演	2 年後期		2	
展 開	不動産登記法問題演習	専・演	2 年前期		2	
展 開	自治体法政策問題演習	専・演	2 年前期		2	
展 開	公共政策法務	専・演	2 年後期		2	

展 開	法医学	専・演	2 年前期		2
展 開	法律学総合特別演習	専・演			2
単位数合計				72	90
1 全ての必修科目を修得すること。 2 選択科目から28単位以上を修得すること。 平成21年度以前に入学した者が64単位を超えて必修科目を修得した場合、超過した単位数は、修了判定に関して、修得した選択科目（法律基本科目）の単位数に算入する。 3 基礎法学・隣接科目群から4単位以上を修得し、かつ、実務基礎科目群、基礎法学・隣接科目群、展開・先端科目群から合計33単位以上を修得すること。 4 法律学総合特別演習については、講義内容が異なる場合2単位を超えて修得することができる。 5 公法総合問題演習A・B、民事法総合問題演習A・B及び刑事法総合問題演習A・Bにあっては、A又はBの授業科目のうちから各1科目計6単位を必修科目として修得し、かつ民事模擬裁判及び刑事模擬裁判のうちから1科目2単位、合計8単位を必修科目として修得すること。なお、修得した総合問題演習科目及び模擬裁判科目のうち、必修科目として認定されない科目は、選択科目として認定する。					

注 1 : 教育内容の分類

法・基 法律基本科目群
実 務 実務基礎科目群
基・隣 基礎法学・隣接科目群
展 開 展開・先端科目群

注 2 : 教育方法の分類

講 義 基礎的な内容を講義形式で扱う科目
演 習 基礎知識の応用やより高度な内容を演習形式で扱う科目
専・演 専門性の高い分野を講義・演習形式で扱う科目
実 習 実習を主とする科目

注 3 : このほか、学生が熊本大学法科大学院が開講する「エクスターンシップ」を受講した場合、「エクスターンシップ」（2単位）を実務基礎科目群として、単位互換によって認定する。

注 4 : 必修科目の選択

- *1 公法総合問題演習A又はBから一つを選択し、必修科目として修得すること。
A及びBを修得した場合は、必修科目として認定されない科目は、選択科目として認定する。
- *2 民事法総合問題演習A又はBから一つを選択し、必修科目として修得すること。
A及びBを修得した場合は、必修科目として認定されない科目は、選択科目として認定する。
- *3 刑事法総合問題演習A又はBから一つを選択し、必修科目として修得すること。
A及びBを修得した場合は、必修科目として認定されない科目は、選択科目として認定する。
- *4 民事模擬裁判又は刑事模擬裁判から一つを選択し、必修科目として修得すること。
両科目を修得した場合は、必修科目として認定されない科目は、選択科目として認定する。